

鹿児島県立図書館アンケート（令和4年12月）主な集計結果

■回答者数

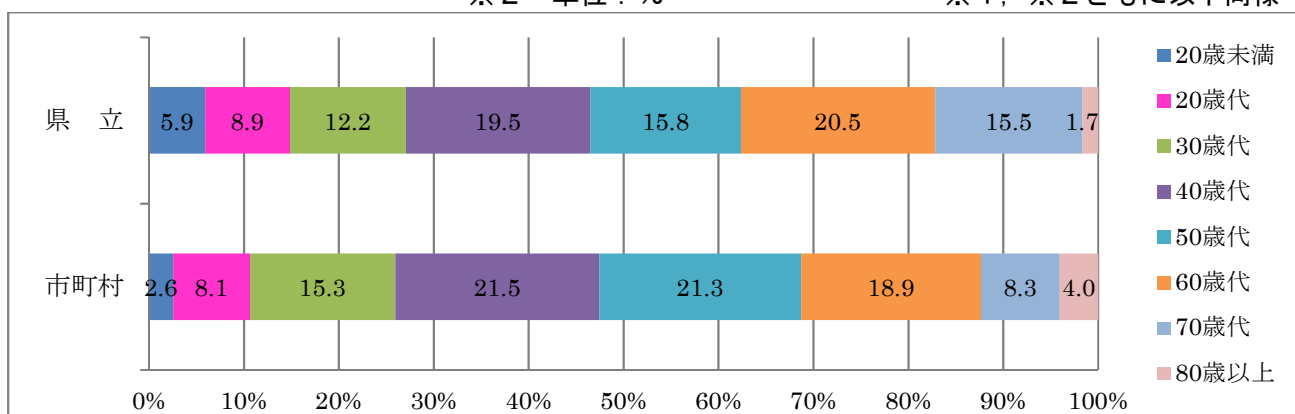
【県立】 303人（県立図書館での回答者）

【市町村】 474人（市町村立図書館での回答者）

1 県立図書館の利用について

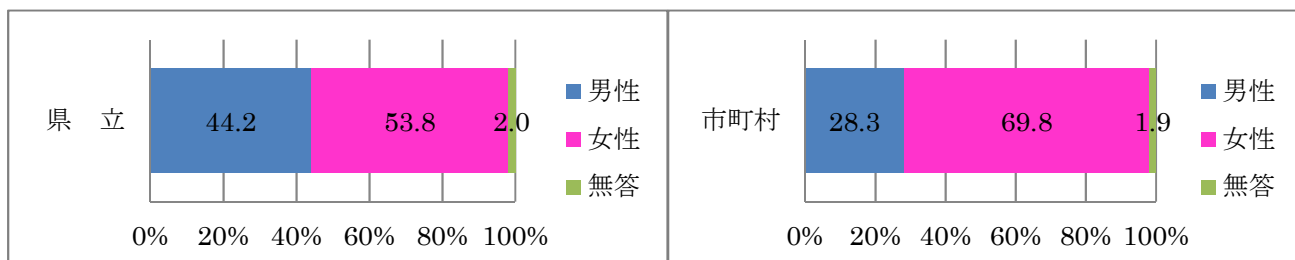
(1) 回答者の年齢層

※1 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。
 ※2 単位：% ※1, ※2ともに以下同様



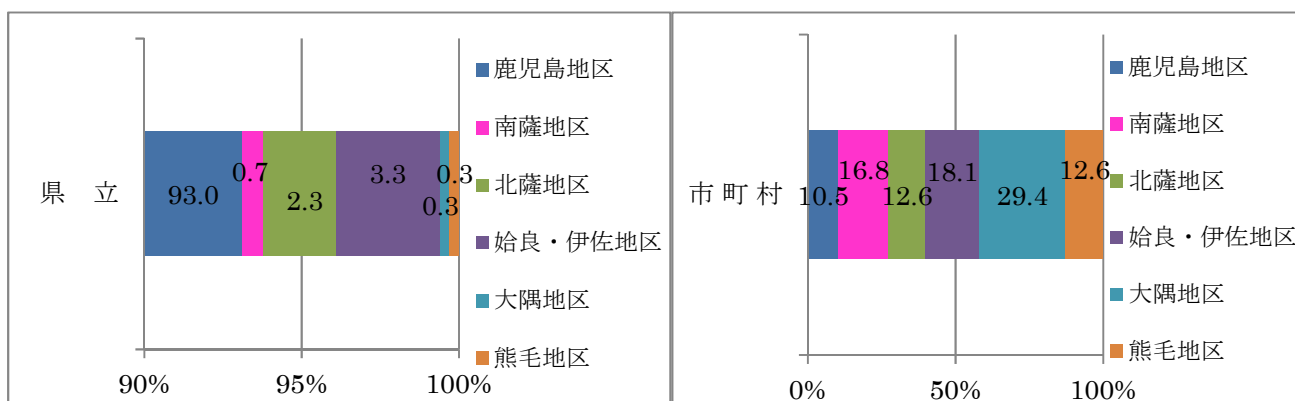
☛ 回答者の年齢層は、「市町村」に比べ「県立」が、やや高い。

(2) 回答者の性別



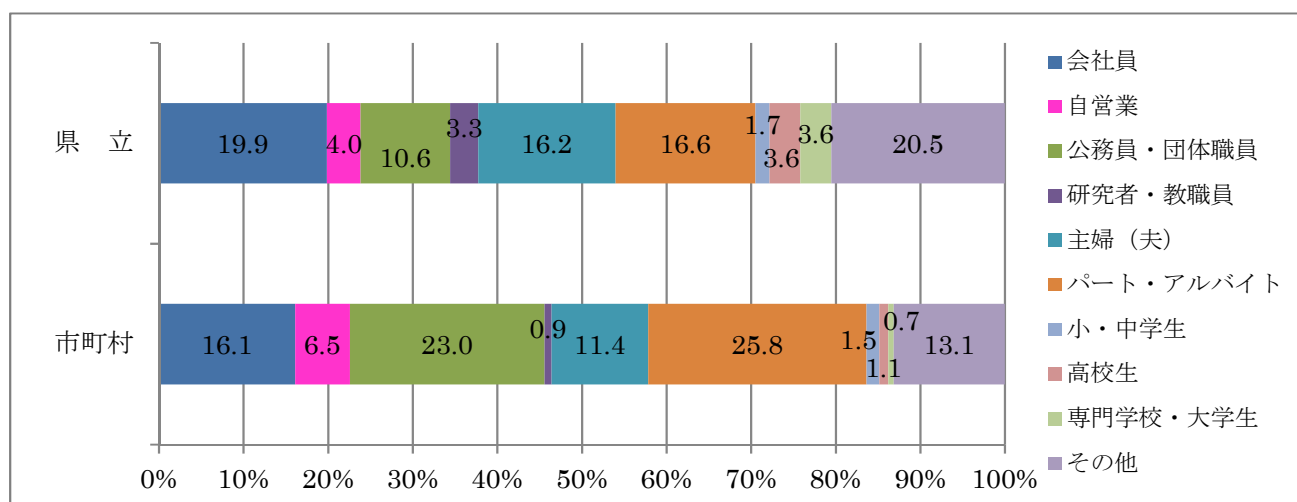
☛ 「県立」、「市町村」ともに、女性の回答者が多い。

(3) 回答者の住所



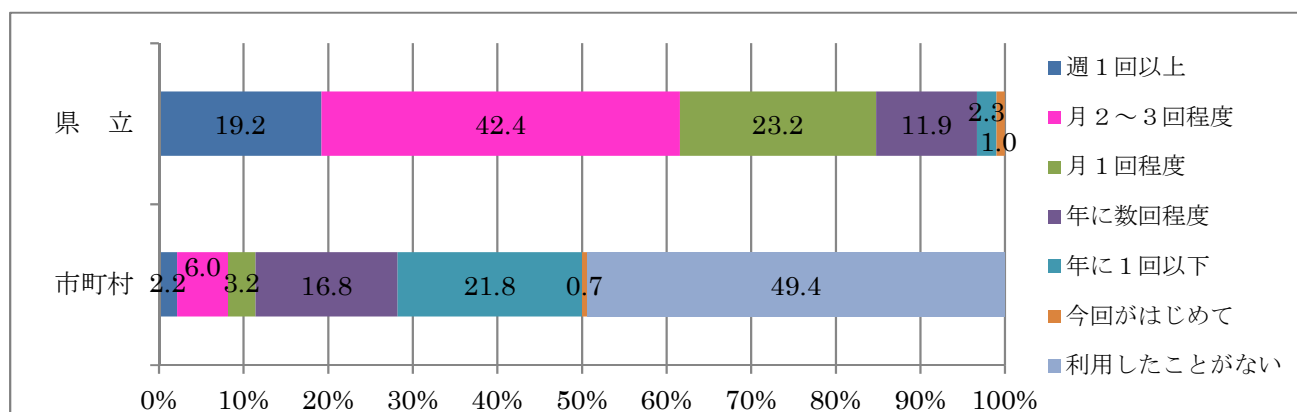
☛ 「県立」の93.0%は鹿児島市。「市町村」で最も高いのは大隅地区の29.4%となっている。

(4) 回答者の職業等



「市町村」の就労者（パート等含む 72.3%）が、「県立」の就労者（パート等含む 54.4%）より高い。

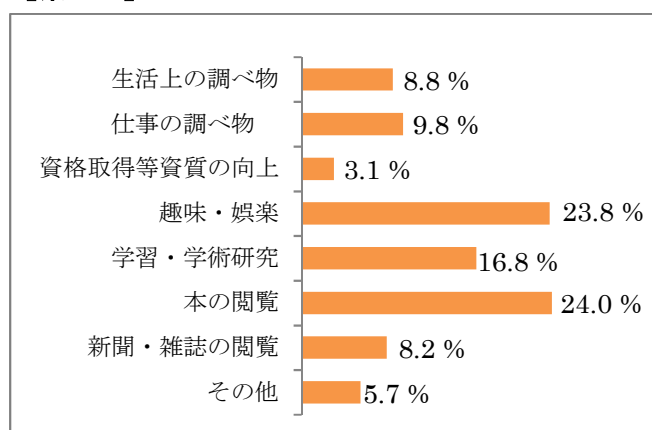
(5) 県立図書館の利用頻度



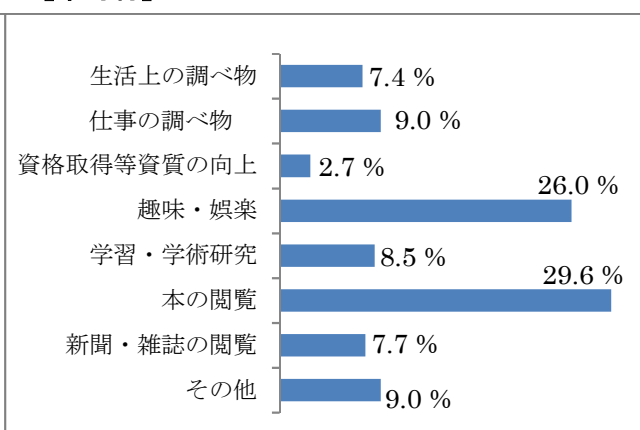
月に1回以上利用される方は、「県立」で 84.8%、「市町村」で 11.4%となっている。

(6) 県立図書館の利用目的（※複数回答可）

【県立】

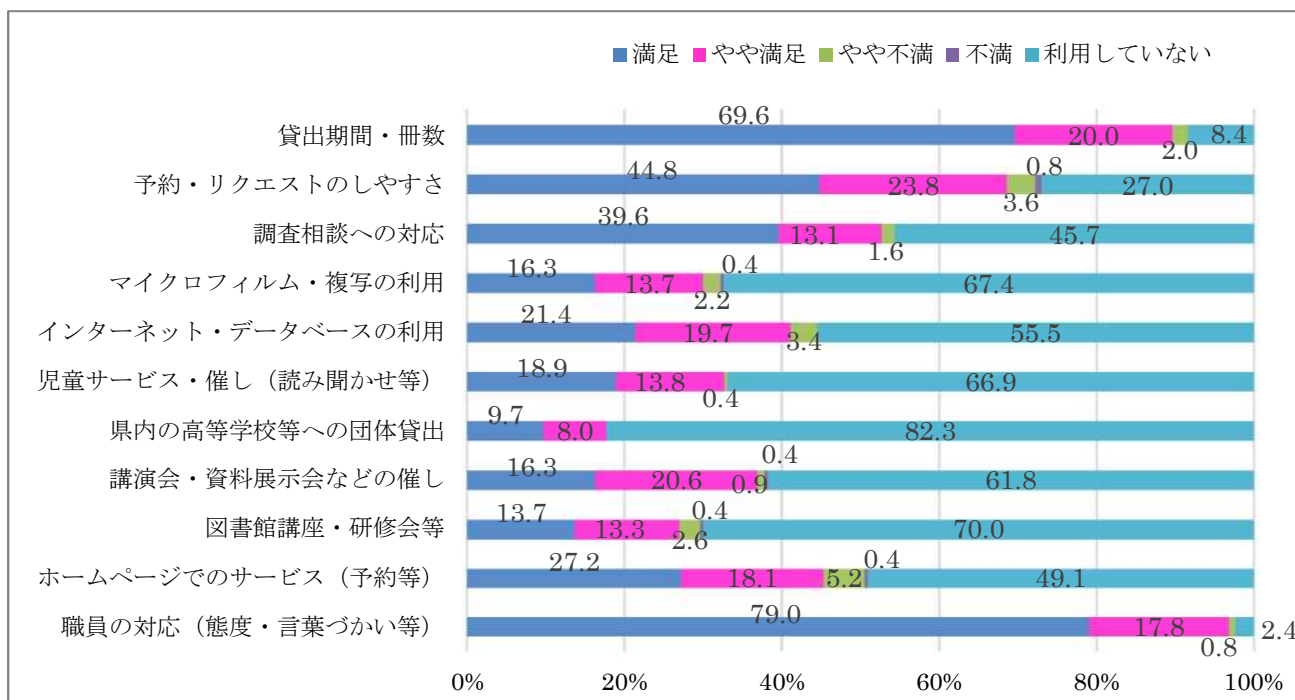


【市町村】

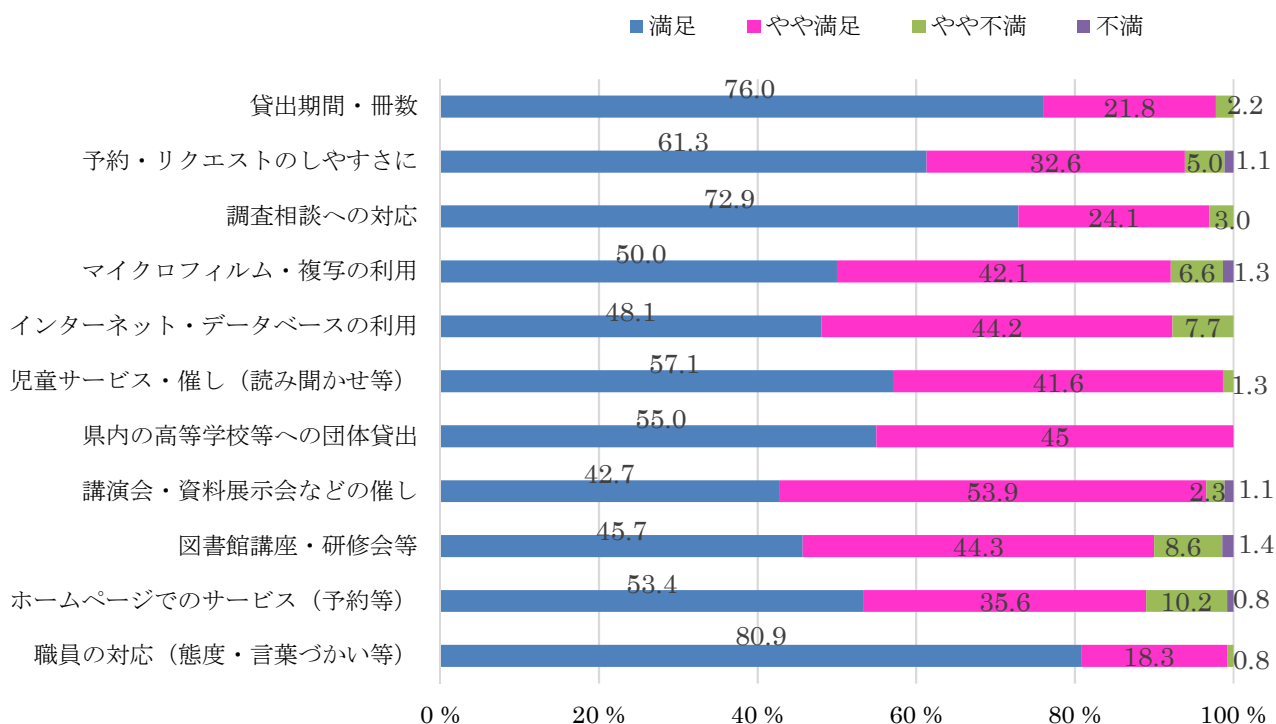


最も割合が高いのは「本の閲覧」であり、「県立」で 24.0%、「市町村」で 29.6%。2番目に割合が高いのは、「趣味・娯楽」で、「県立」で 23.8%、「市町村」で 26.0%となっている。

2 県立図書館のサービスについて 【県立】

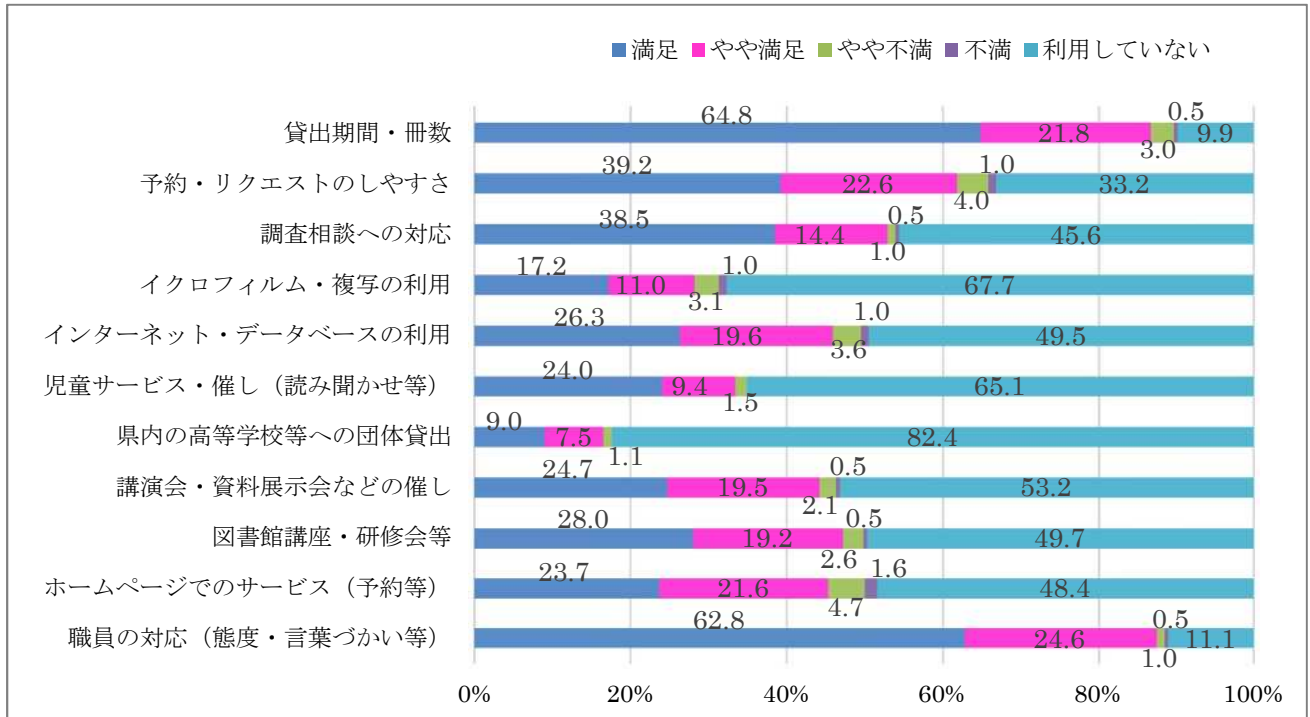


【県立：上記のうち「利用していない」を除く】

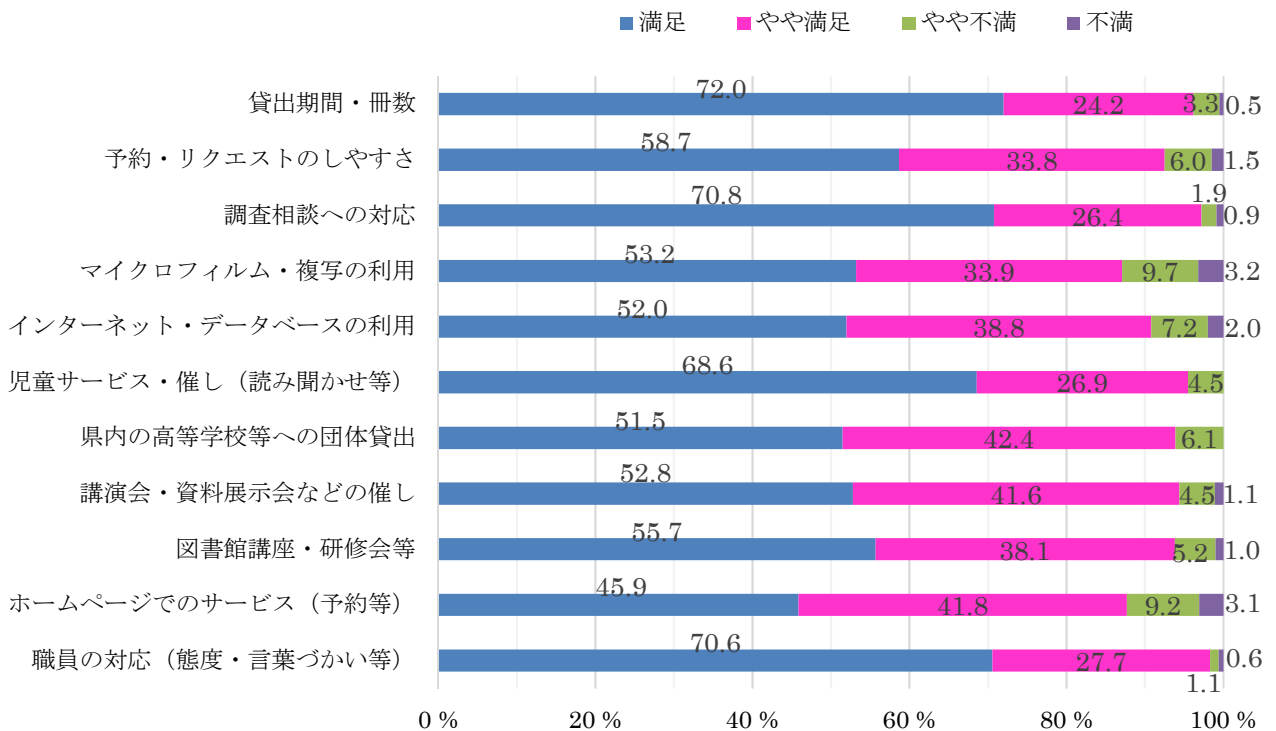


☛「利用していない」を除いた満足度では、全ての項目で約9割以上がおおむね満足している。特に「職員の対応」については、ほぼ全ての方が満足している。

【市町村】



【市町村：上記のうち「利用していない」を除く】



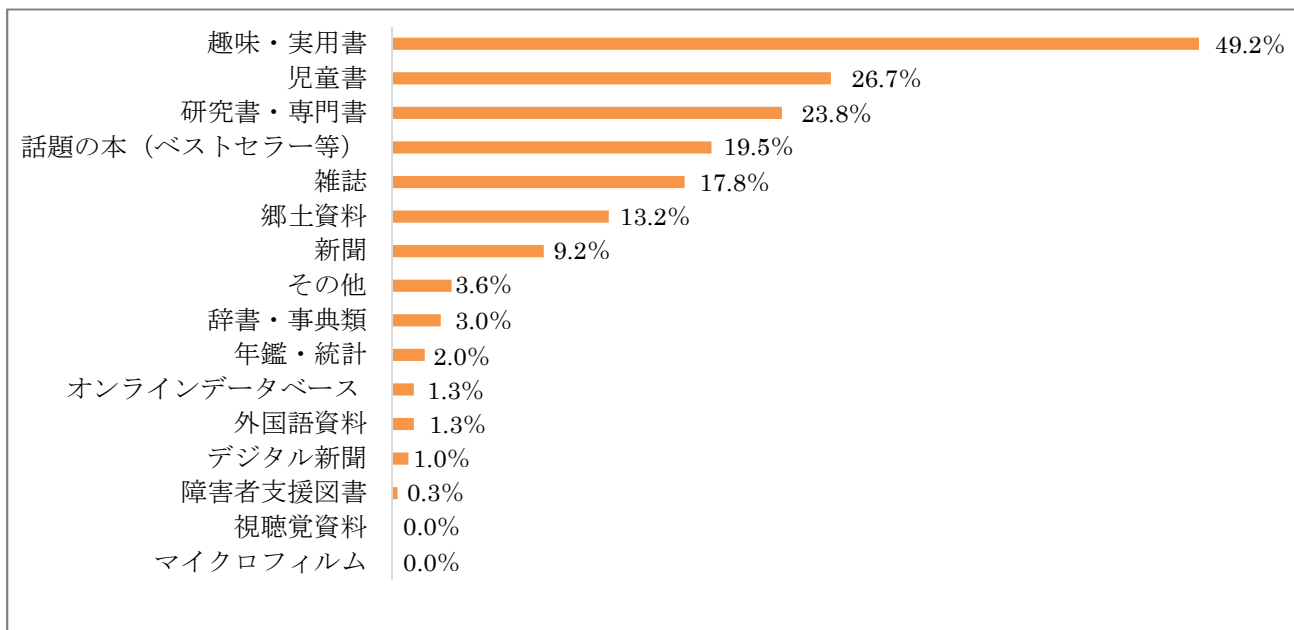
☛「利用していない」を除いた満足度では、全ての項目で約9割以上がおおむね満足している。特に「職員の対応」については、ほぼ全ての方が満足している。

☛「県立」「市町村」ともに「貸出期間・冊数」「調査相談への対応」の満足度が高い。

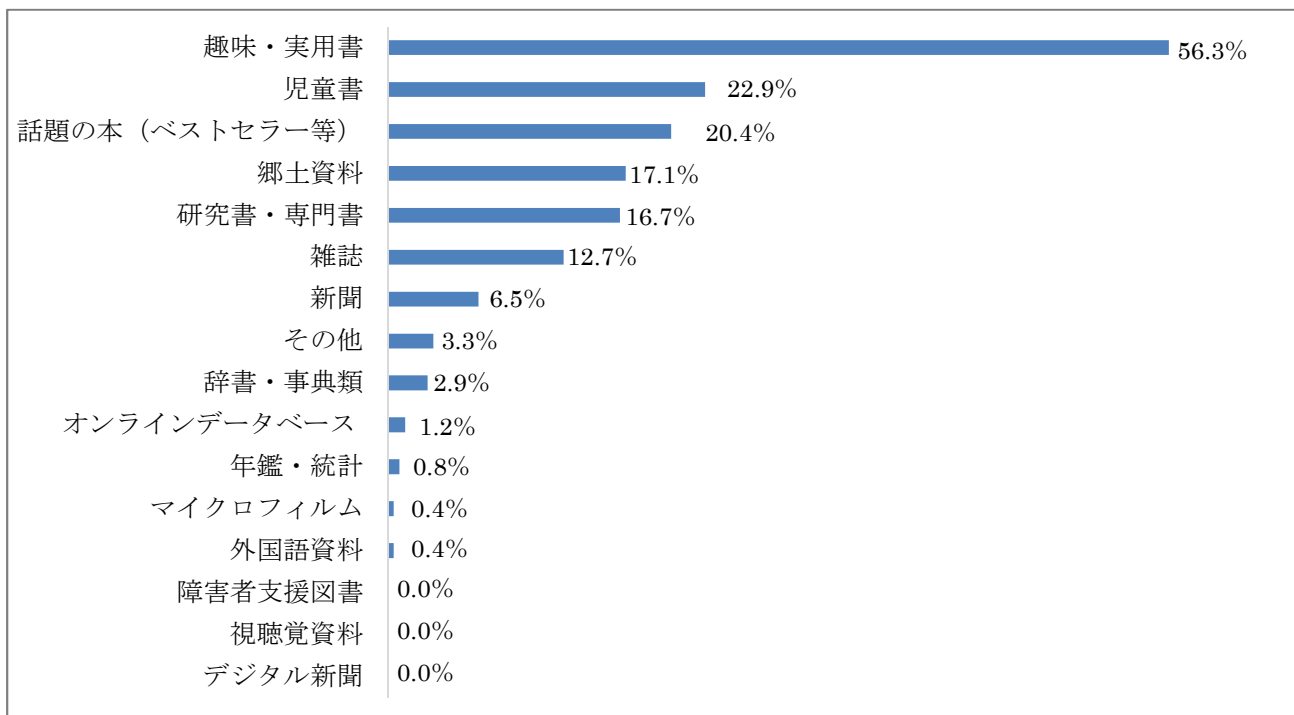
3 県立図書館の蔵書資料について

(1) よく利用される資料はどれですか。 (※複数回答可)

【県立】



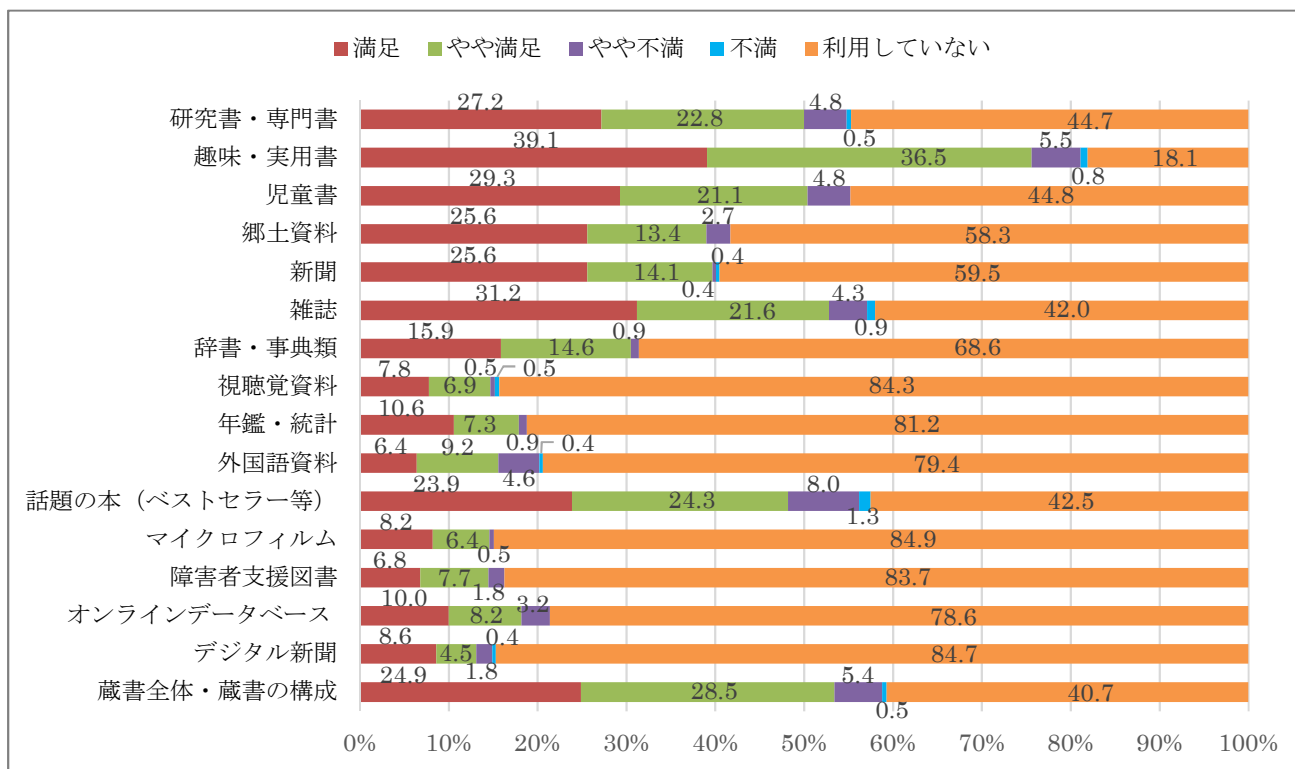
【市町村】



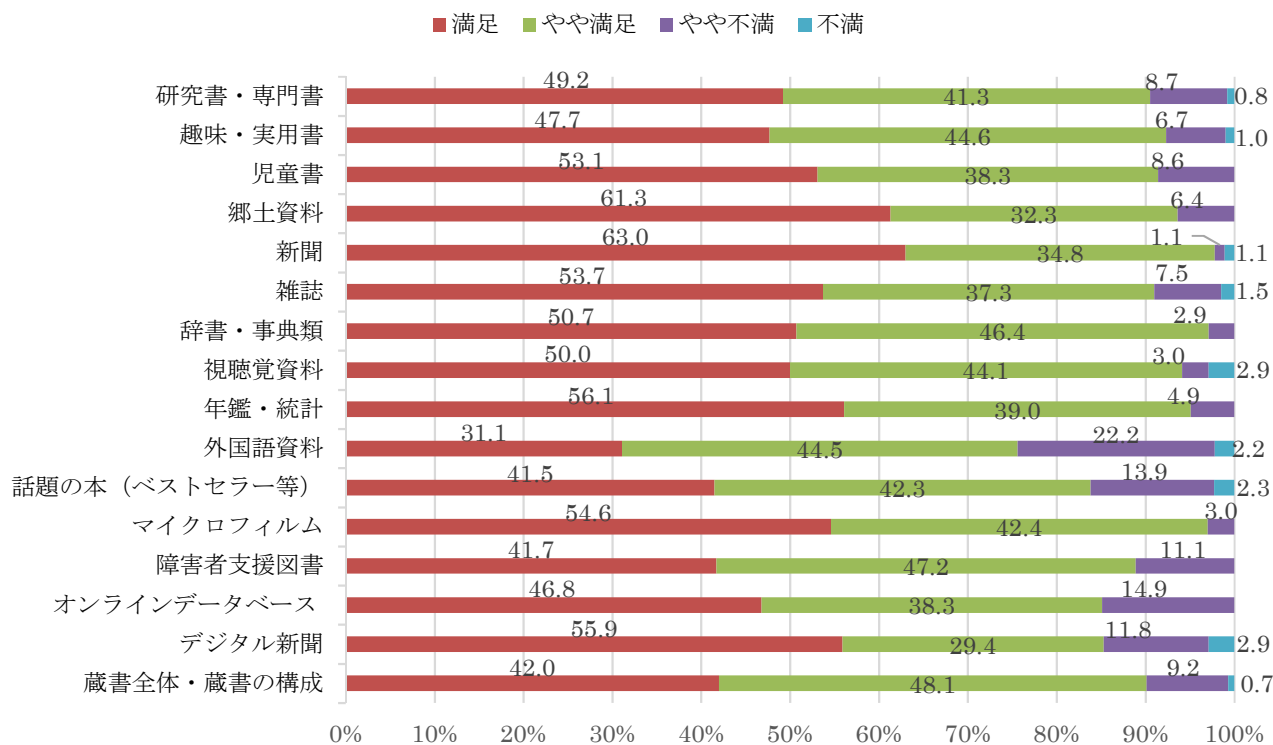
● 「県立」「市町村」とともに『趣味・実用書』が最も多く、次いで『児童書』となっている。続いて利用される資料は、「県立」は『研究書・専門書』、『話題の本 (ベストセラー・賞受賞作品等)』、『雑誌』の順で、「市町村」は『話題の本 (ベストセラー・賞受賞作品等)』、『郷土資料』、『研究書・専門書』の順である。

(2) 図書館の資料についての満足度をお聞かせください。

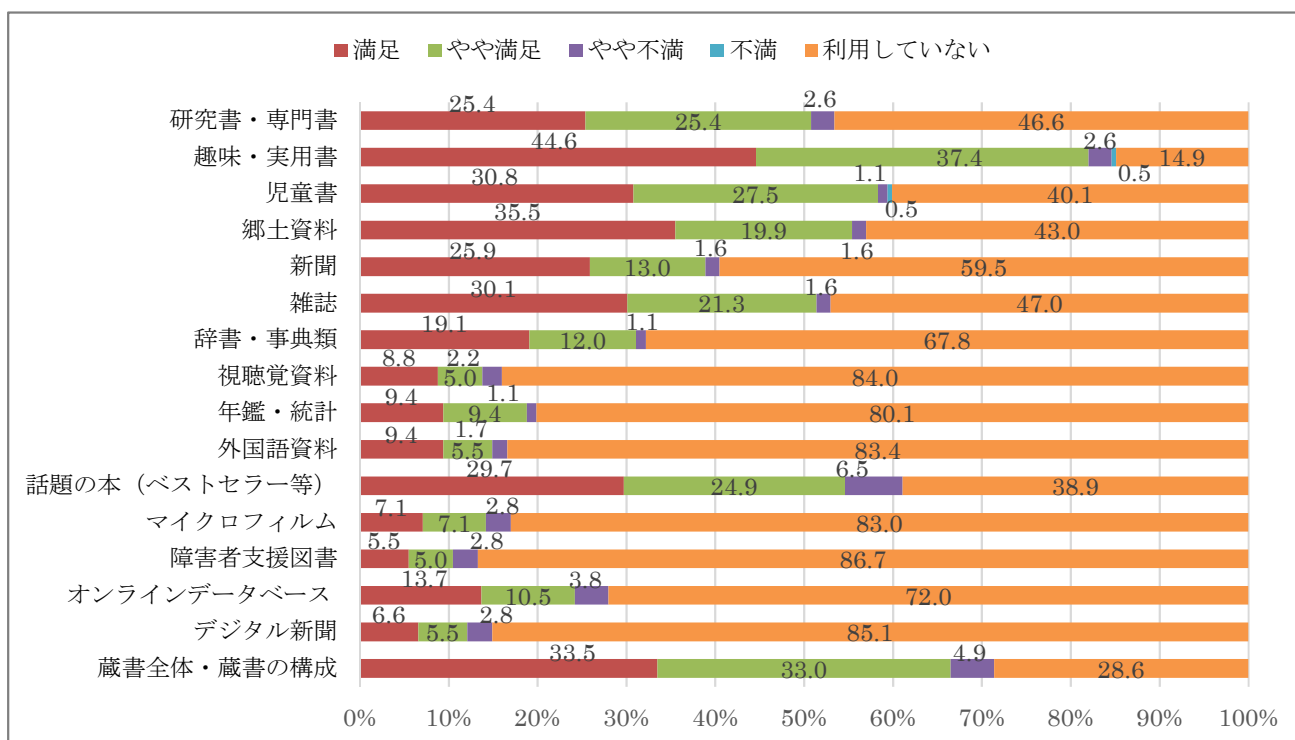
【県立】



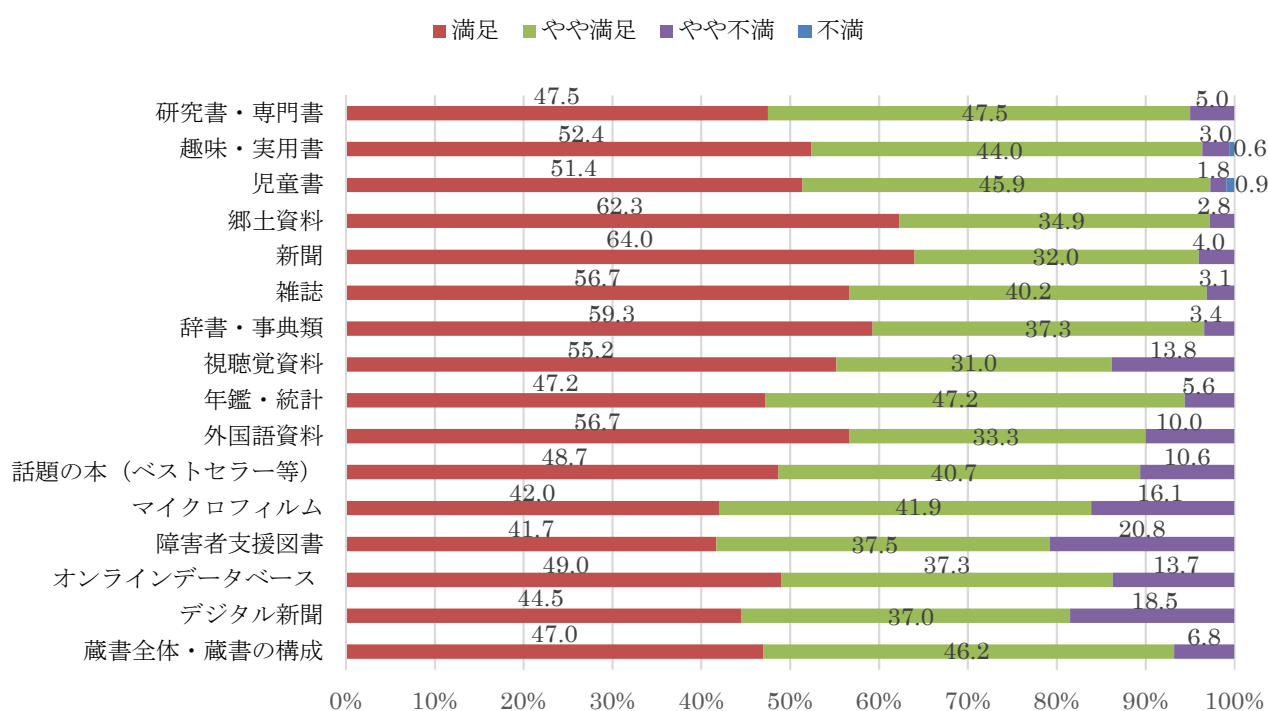
【県立：上記のうち「利用していない」を除く】



【市町村】



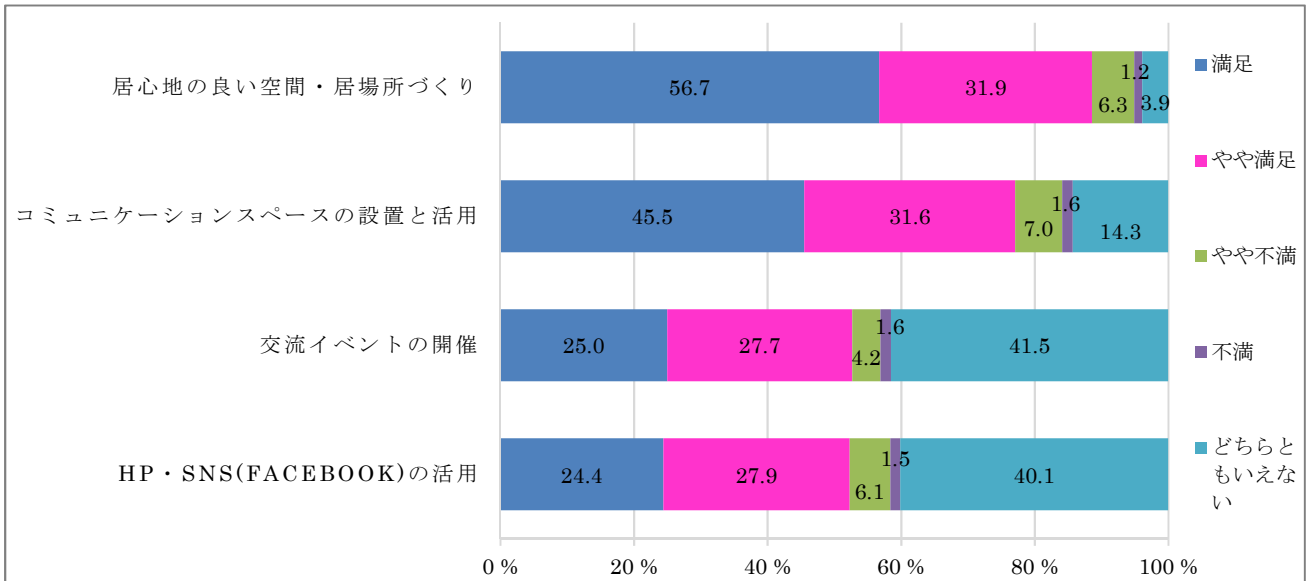
【市町村：上記のうち「利用していない」を除く】



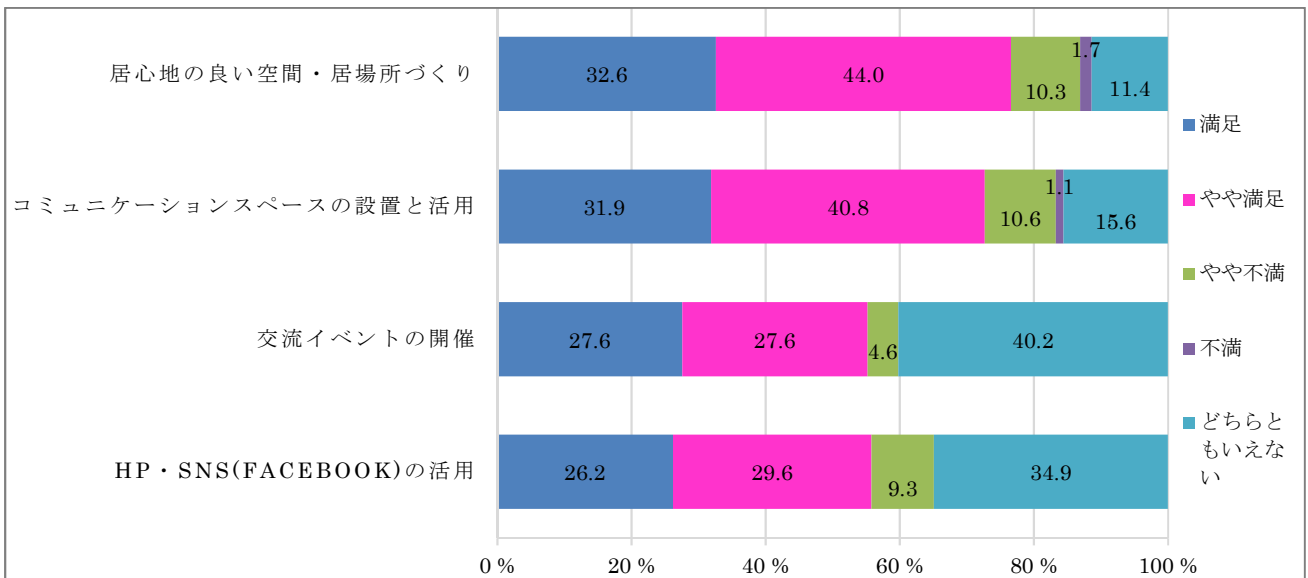
●「利用していない」を除いた満足度では、「県立」では「外国語資料」，「市町村」では「障害者支援図書」が「不満，やや不満」と回答した割合が2割を超えているが，それ以外は8割以上が「満足，やや満足」と回答しており，「蔵書全体・蔵書の構成」の満足度も9割を超えており，全体としての満足度は高い。

4 居場所・交流の場・学びを生かす場としての県立図書館について

【県立】



【市町村】



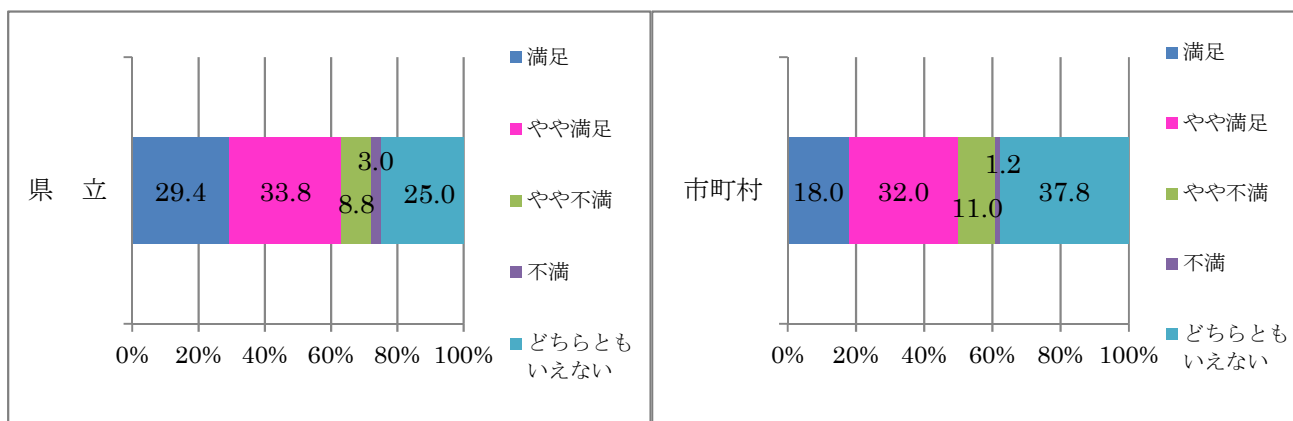
●「居心地の良い空間・居場所づくり」は、「県立」は9割近く、「市町村」は8割近くが「満足、やや満足」と回答している。

●「コミュニケーションスペースの設置と活用」についても、「県立」「市町村」ともに7割以上が「満足、やや満足」と回答している。

●「交流イベントの開催」「ホームページ・SNS活用」については、「県立」は「満足、やや満足」が昨年度は4割程であったが、今回は5割を超えた。「市町村」については昨年度とほぼ同程度であった。

●「交流イベントの開催」や「ホームページ・SNS活用」にちては、どちらともいえないの回答割合が3～4割あることから、より広報活動等に努める必要がある。

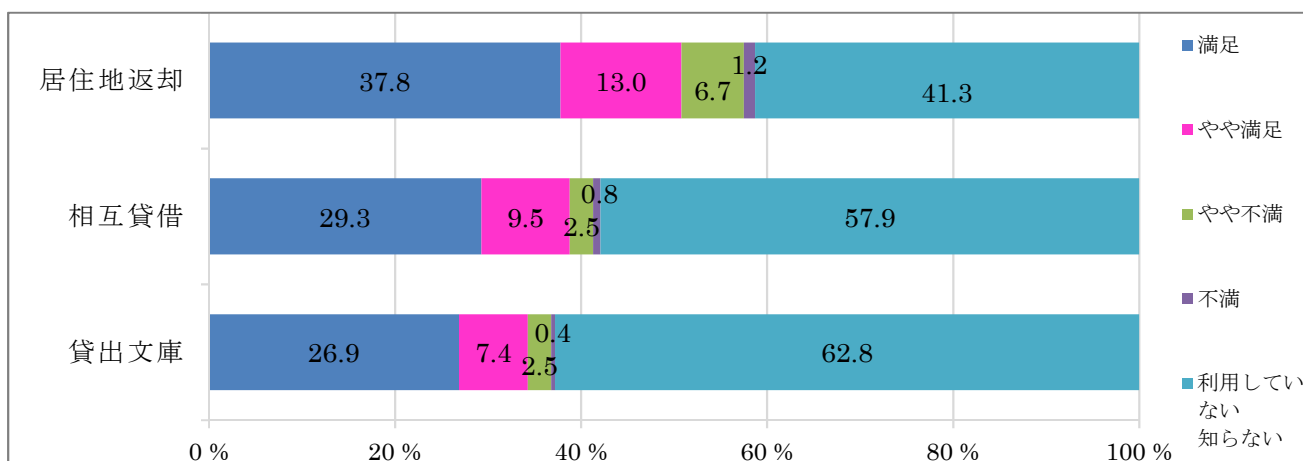
5 ユニバーサルデザインの視点からの県立図書館について



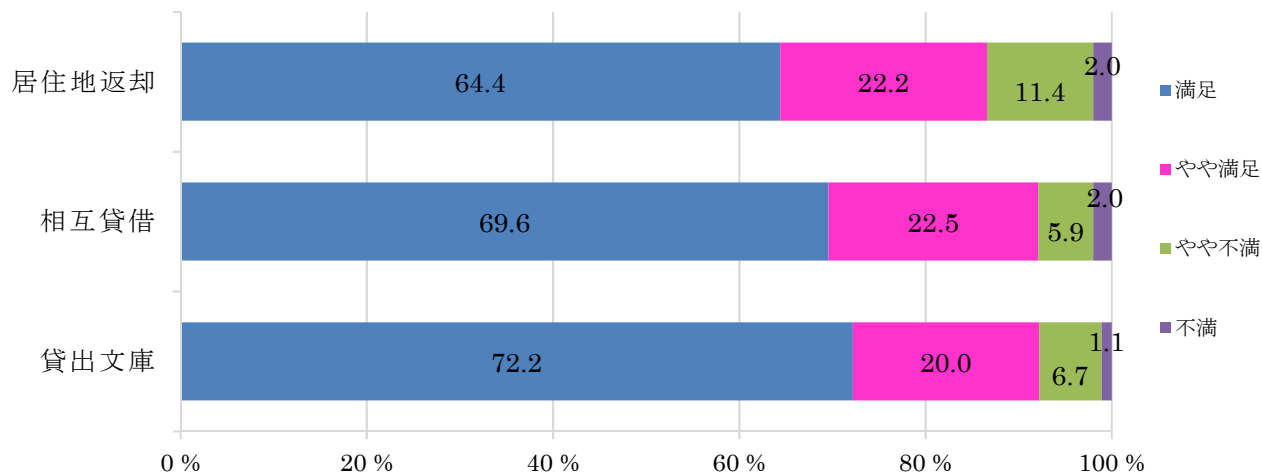
- 「県立」は6割が「満足、やや満足」と回答しているが、「市町村」は半数程度となっている。
- 今後、充実してほしいユニバーサルデザインとして、トイレの充実、車椅子利用者にとって配慮した施設を要望する意見が多かった。

6 市町村立図書館を通じたサービスについて

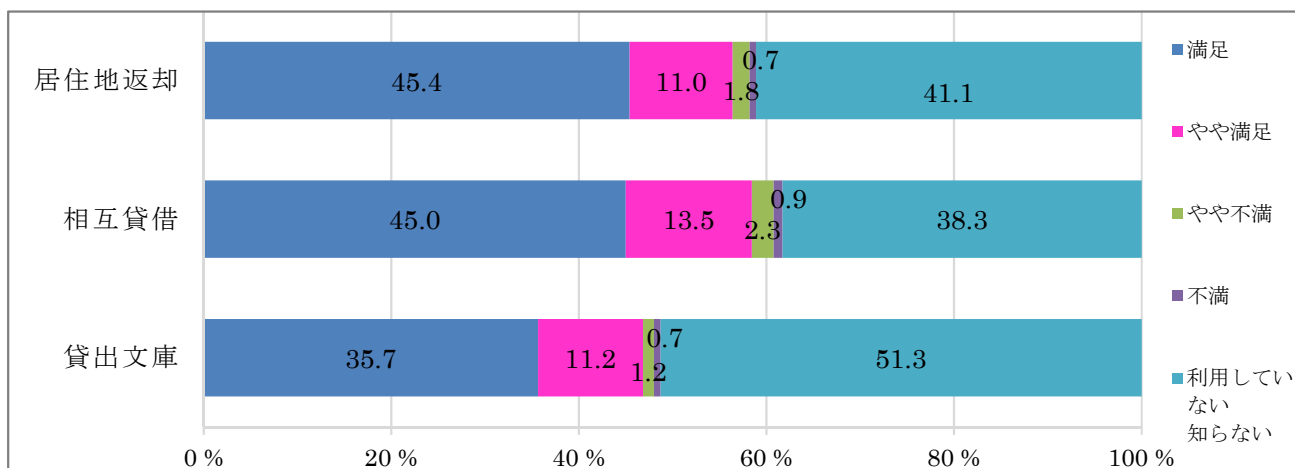
【県立】



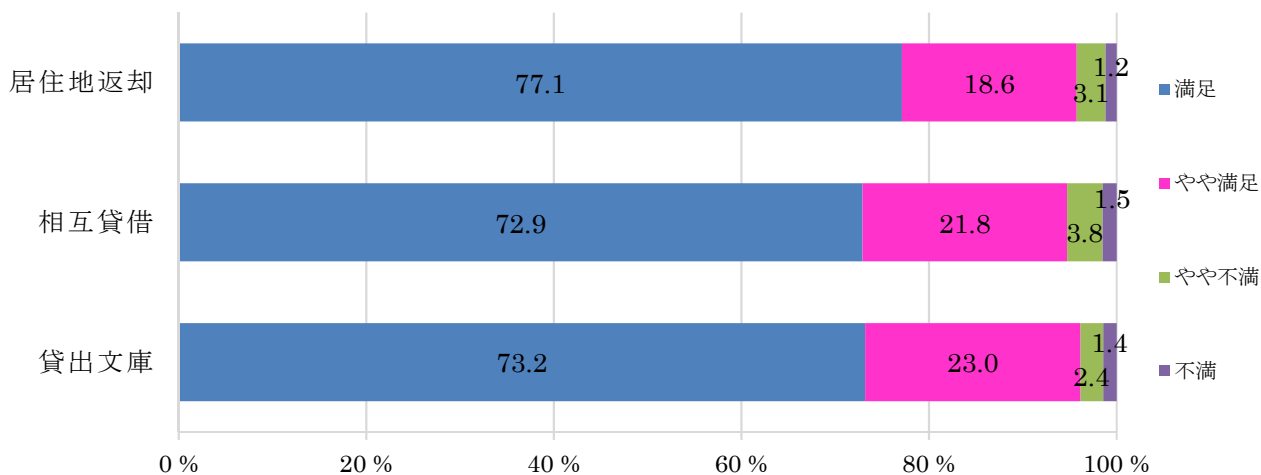
【県立：上記のうち「利用していない」「知らない」を除く】



【市町村】



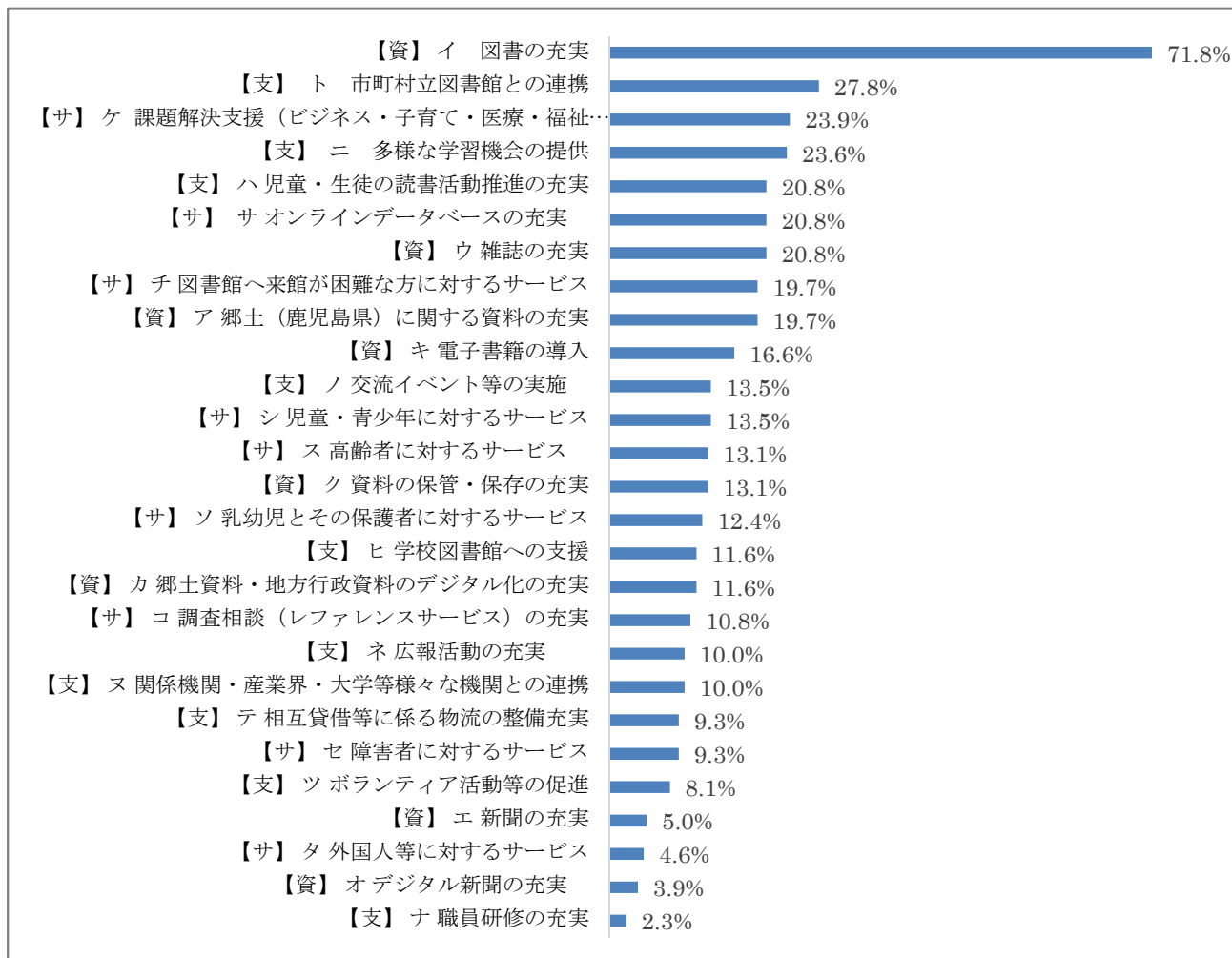
【市町村：上記のうち「利用していない」「知らない」を除く】



- 「居住地返却」（県立図書館で借りた本を自分の住んでいる市町村立図書館で返却できるサービス）は、利用している方からの満足度は高い。
- 「相互貸借」（住んでいる市町村立図書館を通じて県立図書館の本を借りるサービス）は、利用している方からの満足度が高い。
- 「貸出文庫」については、「利用していない、知らない」が「県立」では6割以上、「市町村」では5割以上と過半数を占めるが、利用している方からの満足度は高い。
- 県立図書館に直接来館することが困難な県民へのサービスを充実させるとともに、その便利さをより周知する必要がある。

7 今後、県立図書館に充実してほしいサービスについて (※複数回答可)

【県立】



サービス内容別

<図書館資料>

- 1：イ 図書の充実 2：ウ 雑誌の充実 3：ア 郷土（鹿児島県）に関する資料の充実

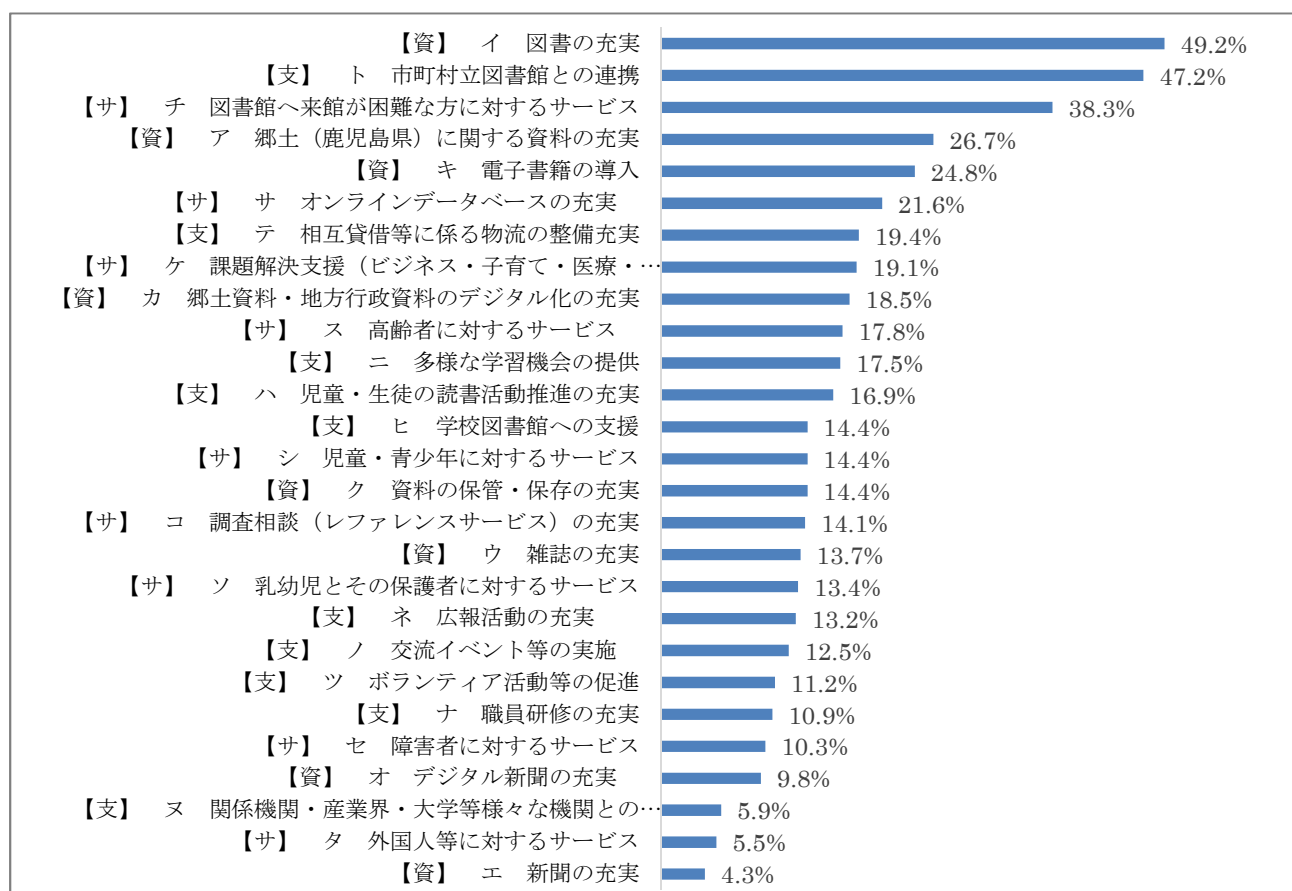
<図書館サービス>

- 1：ケ 課題解決支援（ビジネス・子育て・医療・福祉等）の充実
 2：サ オンラインデータベースの充実
 3：チ 図書館へ来館が困難な方に対するサービス

<支援・連携・施設設備、講座等>

- 1：ト 市町村立図書館との連携
 2：ニ 多様な学習機会の提供
 3：ハ 児童・生徒の読書活動推進の充実

【市町村】



サービス内容別

<図書館資料>

- 1：イ 図書の充実 2：ア 郷土（鹿児島県）に関する資料の充実 3：キ 電子書籍の導入

<図書館サービス>

- 1：チ 図書館へ来館が困難な方に対するサービス 2：サ オンラインデータベースの充実
3：ケ 課題解決支援（ビジネス・子育て・医療・福祉等）の充実

<支援・連携・施設設備、講座等>

- 1：ト 市町村立図書館との連携 2：テ 相互貸借等に係る物流の整備充実
3：ニ 多様な学習機会の提供

●<図書館資料>については、「県立」「市町村」ともに上位3位までに「図書の充実」と「郷土（鹿児島県）に関する資料の充実」が入っている。この2項目は昨年も上位3位内であった。

<図書館サービス>については、「県立」「市町村」ともに上位3番目までの順位は異なるが、同じ項目である。この3項目は昨年と同様上位3位であった。

●<支援・連携・施設設備、講座等>については、「県立」「市町村」ともに上位3位までに、「市町村立図書館との連携」と「多様な学習機会の提供」が入っている。

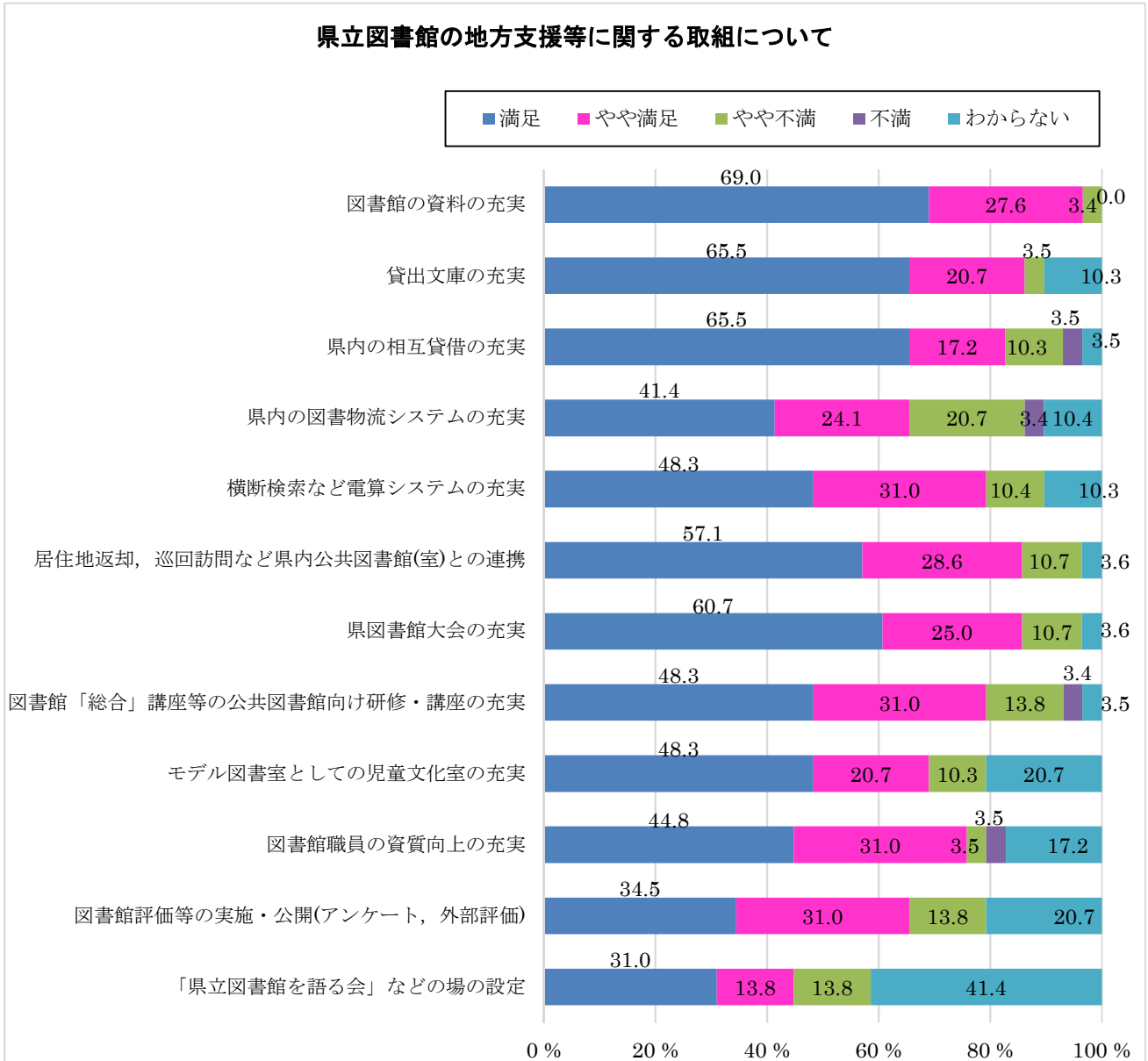
サービス全体

●「県立」「市町村」ともに、「図書の充実」、「市町村立図書館との連携」が上位3位内となっている。今後も引き続き、「図書の充実」「市町村立図書館との連携」を図っていきたい。

市町村立図書館（室）アンケート

■回答者数

30 館（室）



- ☛ 「図書館資料の充実」は、「満足， やや満足」が9割を超えており昨年に引き続き評価が高かった。
- ☛ 「県内の図書物流システムの充実」は、「満足， やや満足」が昨年に引き続き6割しかなく， 今後の課題である。
- ☛ 「モデル図書室としての児童文化室」は、「満足， やや満足」が昨年度より2割程評価が高まった。
- ☛ 「図書館職員の資質向上」「図書館評価等の充実・公開」は、「満足， やや満足」の割合が1割から2割程下がっているため， 今後， 有効な情報発信に努めるなど改善していく必要がある。
- ☛ 「図書館を語る会」は，「わからない」が4割と多いため， 目的や内容， 時期等を明確にし， 広報・周知する必要がある。